



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月12日

上場会社名 住友精密工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6355 URL <https://www.spp.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 高橋 秀彰
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 管理部長 (氏名) 石丸 正吾 TEL 06-6489-5816
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	28,136	△27.4	△537	—	△836	—	△1,112	—
2020年3月期第3四半期	38,755	15.6	4,172	146.0	4,143	121.2	4,246	—

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 △479百万円 (—%) 2020年3月期第3四半期 3,712百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△210.18	—
2020年3月期第3四半期	802.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	82,359	28,155	32.7
2020年3月期	77,485	28,635	35.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 26,937百万円 2020年3月期 27,466百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、現時点におきましては、今期の業績への影響を合理的に見通すことが困難であるため、配当予想を未定とさせていただきます。配当の見通しが得られ次第、速やかにお知らせいたします。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,500	△18.7	△1,000	—	△950	—	△1,300	—	△245.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	5,316,779株	2020年3月期	5,316,779株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	25,227株	2020年3月期	25,110株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	5,291,643株	2020年3月期3Q	5,291,796株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の各種政策効果や中国経済の力強い回復を受けて持ち直しの動きが見られましたが、新型コロナウイルス感染症の再拡大により、経済活動の回復見通しは未だ不確実性が高く予断を許さない状況が続いています。

このような環境下にあります、当社グループは新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を図りつつ、各分野の受注確保と拡販に努めるとともに新製品の開発と用途拡大に取り組んでまいりましたが、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて受注量が減少したこと、並びに前期は期初の受注残高が高水準であった影響の反動等により、売上高は28,136百万円（前年同期比27.4%減）となり、損益面では、営業損益は△537百万円（前年同期は4,172百万円）、経常損益は△836百万円（前年同期は4,143百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損益は△1,112百万円（前年同期は4,246百万円）となっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前期末と比べて4,874百万円増加し、82,359百万円となりました。また、負債合計は、前期末に比べ5,354百万円増加し、54,204百万円となりました。なお、純資産は28,155百万円となり、自己資本比率は前期末に比べ2.7ポイント減少し、32.7%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年9月23日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,154	10,586
受取手形及び売掛金	17,269	16,385
たな卸資産	26,555	30,352
その他	2,536	2,197
貸倒引当金	△29	△25
流動資産合計	54,486	59,496
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,616	7,549
その他(純額)	7,422	7,432
有形固定資産合計	15,039	14,982
無形固定資産		
のれん	438	358
その他	929	1,016
無形固定資産合計	1,367	1,374
投資その他の資産	6,591	6,506
固定資産合計	22,998	22,863
資産合計	77,485	82,359
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,062	7,544
短期借入金	15,764	21,111
1年内返済予定の長期借入金	2,429	2,288
賞与引当金	1,392	697
工事損失引当金	14	69
製品保証引当金	405	359
顧客補償等対応費用引当金	1,002	298
資産除去債務	117	-
その他	8,815	10,049
流動負債合計	36,003	42,420
固定負債		
長期借入金	5,720	5,216
製品保証引当金	996	936
退職給付に係る負債	5,325	4,718
資産除去債務	224	255
その他	579	656
固定負債合計	12,846	11,783
負債合計	48,850	54,204
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,311	10,311
資本剰余金	11,350	11,350
利益剰余金	6,821	5,708
自己株式	△103	△103
株主資本合計	28,380	27,267
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	148	331
為替換算調整勘定	△453	△600
退職給付に係る調整累計額	△607	△61
その他の包括利益累計額合計	△913	△330
非支配株主持分	1,168	1,218
純資産合計	28,635	28,155
負債純資産合計	77,485	82,359

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	38,755	28,136
売上原価	27,351	22,140
売上総利益	11,404	5,996
販売費及び一般管理費	7,231	6,533
営業利益又は営業損失(△)	4,172	△537
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	40	22
持分法による投資利益	242	107
その他	168	90
営業外収益合計	452	222
営業外費用		
支払利息	158	152
為替差損	223	159
納期遅延損害金	2	156
その他	97	53
営業外費用合計	481	521
経常利益又は経常損失(△)	4,143	△836
特別利益		
防衛装備品関連損失引当金戻入額	2,484	-
投資有価証券売却益	205	-
固定資産売却益	-	96
特別利益合計	2,690	96
特別損失		
減損損失	458	-
特別損失合計	458	-
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	6,374	△739
法人税等	2,060	318
四半期純利益又は四半期純損失(△)	4,314	△1,058
非支配株主に帰属する四半期純利益	67	53
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	4,246	△1,112

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	4,314	△1,058
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△396	190
為替換算調整勘定	△174	△98
退職給付に係る調整額	31	545
持分法適用会社に対する持分相当額	△60	△58
その他の包括利益合計	△601	579
四半期包括利益	3,712	△479
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,723	△529
非支配株主に係る四半期包括利益	△11	50

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積り)

当社グループは、現時点で入手可能な情報に基づき、少なくとも2021年3月期まではその影響が継続し、2022年3月期以降はその影響は限定的であると想定しており、繰延税金資産の回収可能性における将来の課税所得の見積り及び固定資産の減損における将来キャッシュ・フローの見積りを行っております。

なお、前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した内容から、重要な変更はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	航空宇宙事業	産業機器事業	ICT事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	19,733	9,213	9,808	38,755	-	38,755
セグメント間の 内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	19,733	9,213	9,808	38,755	-	38,755
セグメント利益(営業利益)	2,055	1,052	1,064	4,172	-	4,172

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当社が保有する固定資産のうち、利用方針の変更に伴い遊休となった固定資産について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、458百万円を減損損失として計上しております。当該金額は遊休資産にかかるものであり、報告セグメントに配分しておりません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	航空宇宙事業	産業機器事業	ICT事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,133	7,769	7,234	28,136	-	28,136
セグメント間の 内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	13,133	7,769	7,234	28,136	-	28,136
セグメント利益又は セグメント損失(△) (営業損失(△))	△944	△26	432	△537	-	△537

(注) セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの変更)

第1四半期連結会計期間より、経営・ガバナンスの高度化等を目的とした事業ポートフォリオの再構築を行い、「航空宇宙事業部門」、「産業機器事業部門」及び「ICT事業部門」を発足するとともに主に精密油圧機器の製造販売を「産業機器事業部門」に配置変更しております。この組織再編に伴い、報告セグメントを従来の「航空宇宙関連事業」、「熱エネルギー・環境関連事業」及び「ICT関連事業」から「航空宇宙事業」、「産業機器事業」及び「ICT事業」に変更しております。なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は組織再編後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。